

解答プリント「中学社会・地理的分野」

■補充プリント

7 世界から見た日本①

【評価の観点】 ㊦：思考・判断・表現 ㊦：技能 ㊦：知識・理解

解答例	解説
<p>1 ㊦ A ②</p> <p>㊦ B ①</p> <p>㊦ C ⑥</p> <p>㊦ D ③</p> <p>㊦ E ④</p> <p>㊦ F ⑤</p>	<p>1 A 札幌市を示している。札幌市のある北海道は冷帯〔亜寒帯〕の気候に属し、冬の寒さが厳しい。</p> <p>B 新潟市を示している。新潟市は冬に雪のため降水量が多い日本海側の気候に属している。</p> <p>C 静岡市を示している。夏の季節風の影響で降水量が多い太平洋側の気候に属している。</p> <p>D 松本市を示している。松本市は内陸に位置しているため、一年を通して降水量が少なく、夏と冬の寒暖の差が大きい中央高地の気候に属している。</p> <p>E 高松市を示している。高松市の位置する瀬戸内海沿岸は、夏の季節風を四国山地、冬の季節風を中国山地がさえぎるため、一年を通して温暖で降水量が少ない瀬戸内の気候に属している。</p> <p>F 那覇市を示している。亜熱帯に位置することから一年を通して気温が高く、降水量も多い南西諸島の気候に属している。</p>
<p>2 ㊦ (1) 千島海流〔親潮〕</p> <p>㊦ (2) 寒流</p> <p>㊦ (3) フォッサマグナ</p> <p>㊦ (4) 地方中核都市</p>	<p>2 (1)(2) 太平洋側を極方面から赤道に向かって流れる寒流である。水産資源が豊富なことから親潮ともよばれる。</p> <p>(3) フォッサマグナを境として東側の山地・山脈は南北に、西側の山地・山脈は東西に連なっている。</p> <p>(4) 大規模拠点都市、地方中核都市などともよばれる。これに準じる都市として高松・金沢などがある。</p>
<p>3 ㊦ (1) 環太平洋造山帯</p> <p>㊦ (2) 大陸棚</p> <p>㊦ (3) 温暖湿润気候</p> <p>㊦ (4) 少子高齢社会</p>	<p>3 (1) 太平洋の周りを環のように連なっている造山帯で、日本列島もその一部である。</p> <p>(2) 太陽の光が底まで届くので、プランクトンが豊富で好漁場となっている。近年は、石油・天然ガスなどの鉱産資源も確認されていることから、領有をめぐる国同士の争いが各地で発生している。</p> <p>(3) 温帯は温暖湿润気候のほか、大陸の西側に分布する西岸海洋性気候、地中海性気候などに分けられる。温暖湿润気候は他の温帯気候に比べ、降水量が多く、四季が明確である。</p> <p>(4) 2013年現在、14歳以下の人口は全体の約13%であるが、2040年には約10%まで低下すると考えられている。</p>